3 丟

政の基本的な考えを表明。 せるまちを目指して」と町 と幸せのある安心して暮ら 予算の大要と施政方針「愛 平成27年度の9会計の当

ずれも原案どおり可決しま 委員の選任、条例の一部改育て会議条例の制定、監査 度の補正予算、子ども・子 など3件全て可決しました。 会委員会条例の一部改正」 止など37件が上程され、い 初予算をはじめ、平成26年 した。議員提出議案の「議 その他陳情1件を審議し

期で開催しました。 から25日までの25日間の会 初日には、町長が新年度 3月定例会は、3月2日

幸田駅西工場団地

済対策により、景気は

育など各種事業にも取設など子育て支援や教置付け、児童クラブ増

づくりを重点施策と位

社会経済情勢は、

税全体では前年度に対町におきましても、町況となっています。本等に弱さがみられる状 消防救急無線デジタル 微増を見込みました。 このような情勢の下、

営を図ってまいります。

め、持続可能な財政運 なうなど行政改革に努 影響もあり、

個人消費

等総合管理計画など各画の策定や、公共施設

修繕計画の策定をおこ施設の長寿命化計画・

税率が引き上げられた いているものの、 緩やかな回復基調が続

消費

り組んでまいります。

また、第6次幸田町

員が町政全般の問題をただ

般質問では、6人の議

Q 自然環境と緑地は守ら 推進する。 率の緩和を図り企業立地を

化など防災・安全対策

敷地の有効な活用が可能。 導していく。 反対2、賛成13で可決) 生産効率向上のための 緩和のメリットは。

緑地面積と環境施設面積

環境基本条例などで指

3000㎡で町内に22社あ

建築面積が 敷地面積が

特定工場は、

と将来を見据えた計画

【 議会だより ●平成27年4月27日

職員定数条例の

般職から特別職となる。 営に関する法律が一部改正 されたことで、教育長が一 容への介入ではないか。 ることになるが、教育内 職務権限は明確になっ 首長が教育長を任命す (反対2賛成13で可決)

会議条例を制定 子ども・子育て

織などを定める。 施行に伴い会議の設置、組 子ども・子育て支援法の

会議の持つ役割は。

A 子育てに関するニーズ を把握し反映させる。

地方教育行政の組織、運

公開していく。 会議の公開を。

(全員賛成で可決)

A 188人が増となり90

人が下がる。 みなし控除の再算定で

負担増避けよ。 階層区分に盛り込んで

いるため見直しはしない。 (反対2賛成13で可決)

Q 所得区分算定が、所得 育料の徴収基準の見直し。 変わり、新制度に基づく保 第6期介護保険 事業がスタート

税から市町村民税になる。

Q 現行水準を確保できる

てやっていきたい。

Q 所得の段階区分の細分 化はできないか。

対象者は少ない。

介護予防、日常生活支援総 険料段階、保険料率を改正。 合事業は29年4月から。 平成27年4月から介護保

A 事業者と委託契約をし

(反対2賛成13で可決)



もと、4月から保育制度が

子ども・子育て支援法の

高齢者サロン

委員会を設置 いじめ防止対策

保育料の改正

早期発見、対処などを審議 いじめ問題調査委員会を設 を設置する。必要に応じて するいじめ防止対策委員会 より、いじめの未然防止、 いじめ防止対策推進法に

A 現在でも連携はとれて との連携は。

教育委員会と町長部局

Q いじめで重大事件がお

坂崎保育園入園式

専門的な助言をもらう 岡崎市・幸田町で学校警 察連携協定を結んでいる。 ため、平成26年8月25日 (全員賛成で可決)

監査委員

(任期4年 (大草)

人事案件

半

氏

利用できる。

(反対1賛成14で可決)

で7月から12月末まで

(全員賛成で同意

実な運用の確保を求める陳 年金積立金の安全かつ確

域協議会 代表 矢田勝弘 陳情者 連合愛知三河中地 (全員賛成で可決

平成26年度

て7議案が上程された。 会計年度も終わりに近づ

議員提出議案

委員会とする。 教育委員会と福祉産業建設 3つの常任委員会を総務

6万円から12万円とする。 政務活動費の額を年額 (全員賛成で可決) (全員賛成で可決

見書 (案)の提出。 実な運用の確保を求める意 年金積立金の安全かつ確 (全員賛成で可決)

陳

業とは。

最終補正予算

2億4133万円が減額。 き、予算の追加や調整など 般会計、特別会計あわせ 一般会計補正予算は (全員賛成で可決

2000円お得 商品券を発行 プレミアム付

業をおこなう。 用して次世代産業創出事業 と、プレミアム付商品券事 5000円が追加された。 般会計補正予算4338万 国の緊急支援交付金を活 最終日に、平成26年度

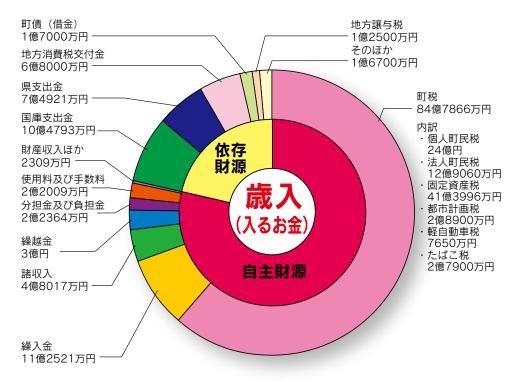
Q 次世代産業創出事業と

Q プレミアム付商品券事 略の策定と、次世代の産 調査を委託していく。 業を創出するために研究 地方創生のため総合戦

A 事業主体を商工会とし 景気の高揚を図っていく。 商店の売り上げ拡大と、

A・販売額 1万円で50 具体的な計画は。 1万2000円分。 0円券24枚つづりの

使用方法 約200店 販売方法 一世帯3セ ットまで。詳しくは広 舗の商工会加盟店など 報、ホームページ。



自主財源 依存財源

町税や繰入金などの自主財源と国・県など 町の歳入には個人町民税・法人町民税・固 定資産税・都市計画税・軽自動車税などの 向で平成23年度に続く過去2番目となった。 込んでいる。また、予算規模は町税回復傾

108億5086万円 29億3901万円

新年度の予算の自主財源は、

歳入総額の

受けない「不交付団体」(31年連続)を見 から交付される収入である依存財源がある。 79%を占めており、国からの地方交付税を

幸田小学校

の増となった。 年度比12億865万円で5・7% 225億1434万円となり、前びに水道事業会計合わせて総額 会計とてつの特別会計なら 成27年度予算の規模は

6億7000万円の増額となった。 〇〇万円で、前年度より 般会計は、総額137億90

より10億4793万円となった。

| 庫支出金は、児童手当・障害

福祉サービス費負担金などに

なった。 万円を繰入れし、 成出で注目されるものは、 財政調整基金から11億2521 全体調整をおこ 遊 水 消防

幸田小学校整備実施設計、ハッピ地土地利用計画、児童館基本構想、 画策定など将来に備えた予算とな 灯LED化、 ネス・ヒル・幸田改修計画、 幸田駅前広場基本計 防犯

対象医療費の見直しにより大幅増 民健康保険特別会計では保険 財政共同安定化事業拠出金の

平成27年度当初予算

総額225億1434万円

減となった。 屋分の評価替えなどにより若干の 績の回復で増加。固定資産税は家 った。うち法人町民税は、 ぐ 税の総額は8億7866万円 前年度比1・3%増とな 企業業

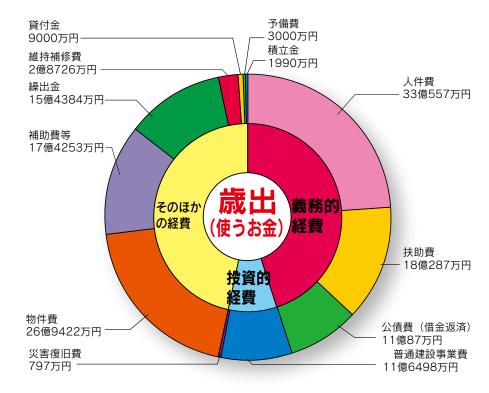
平成27年度

町税回復傾向で過去

137億9000万円を可決

義務的経費 62億 931万円 投資的経費 11億7295万円

である。 業や災害復旧などの投資的経費がある。 ることができない義務的経費と普通建設事 済)など経常的なもので、 歳出は、人件費、 投資的経費は、3億4803万円の増額 億5343万円の減額。 新年度予算の義務的経費は 扶助費、 公債費 任意に削減す 借金 度



各会計別の当初予算と採決状況

(▲は減)

会	計 区 分	予算額	前年度比(%)	採決の状況
一般会計		137 億 9000 万円	5.1	反対 1:賛成 14 で可決
特別会計	土地取得	2280 万円	▲ 22.7	全員賛成で可決
	国民健康保険	36 億 9076 万円	16.9	反対 2:賛成 13 で可決
	後期高齢者医療	3 億 1167 万円	4.9	反対 2:賛成 13 で可決
	介護保険	17 億 4474 万円	2.6	反対 2:賛成 13 で可決
	幸田駅前土地区画整理事業	3 億 6972 万円	14.6	全員賛成で可決
	農業集落排水事業	3 億 8859 万円	0.9	反対 2:賛成 13 で可決
	下水道事業	7億 5556 万円	▲ 3.1	反対 2:賛成 13 で可決
水道事業会計	収益的支出	7億2861万円	▲ 8.6	反対 2:賛成 13 で可決
	資本的支出	7億1189万円	▲ 0.6	
台	計	225 億 1434 万円	5.7	

はかり、住民全員が満足するよう全力 けての配慮がある。 効率的・効果的な事務事業の執行を

の建設構想、道路電光掲示板、 として、消防救急デジタル化、 町税が回復傾向にある中、 新規事業 防犯灯 児童館

人と自然を大切に 杉浦あきら 議員

りではなく、バランスのとれたまちづ 料引き上げはすべきでない。 然環境を破壊して企業優先のまちづく くらしを直撃し格差社会を拡大。 えいが危惧される。保育新制度で保育 国の経済政策や消費税増税は町民の マイナンバー制度実施は個人情報漏

生活を守る町政運営を。

町民

企業誘致を加速する予算である。 町政運営を 民生活を守る

議員

基金の保持、並びに公債費の減少に向

マンショックの教訓を生かし財政調整

方、財政運営に当たっては、

LED化などが事業化されている。

注目事業



魅力あるまちづくり計画

幸田駅前広場 1000万円

> 菱池遊水地 の土地利用 500 万円





児童館 坂崎・幸田・ 豊坂学区 200 万円

快適生活・環境



次世代自動車 購入補助 285 万円

ない。全町的に調べる。



校舎改造工事 坂崎小学校 1800 万円 校舎の増築計画 幸田小学校 2000 万円



トイレ改修 坂崎・深溝小学校 1500 万円 永野公園 200 万円

墓地公園構想の人増えた。 Q 今までに2回検討した Q 名鉄バス廃止後のルー A 今回は特定の場所では A 廃止後、5ヵ月で10 停を増加。 北ルートを中心にバス 利用者の変動は。

快適生活· 環境

コミュニティバス事業

A 5年間の予定。

ものづくり研究センター 識を紹介。 **新技術の取得意欲の高** 狙いは何か。 活動拠点は。 愛知工科大学の一 大学の知 室。

新産業創出

2日間にわたり集中審議

予算特別委員会

新年度 予算審議から

KEDITE

施設の長寿命化計画



耐震化 体育館吊り天井 荻谷小学校 2500 万円



ハッピネス・ ヒル・幸田 3館修繕計画 1518 万円

橋梁長寿命化修繕 計画 1900 万円

安全・安心



消防救急無線 デジタル化 1億8316万円 運用開始平成28年4月



太陽光発電設備 幸田・南部中学校(避難所) 5831 万円



防災備蓄倉庫 南部中学校 570 万円

Q メリットは。

社会保障と税の一元管

580万円、4%に削減。 年1248万円が 防犯灯のLED化 減となる。 リース料に含まれ経費削維持管理、点検修理が 警察と相談して決める。 地元からの要望と設置 リース化の狙いは。 電気料金は。

安全・安心

防犯カメラの設置

1台30万円で3台と予

 然料電池車の場合の金 次世代自動車の購入補助

理ができる。

個人情報流出防止も図る。

平成28年開始予定で、

いつから使用開始か。